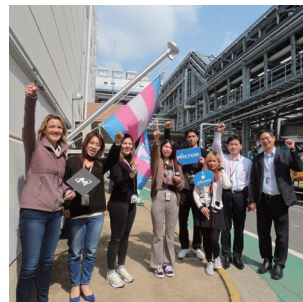




Hiroshima Site



Micronにおける「PRIDE+ Allies」従業員リソースグループ

世界17か国に拠点を持つMicron (マイクロン)では、DEI (Diversity, Equality & Inclusion) をグローバルレベルで浸透させるために、各国における従業員リソースグループ ERG (Employee Resource Group)の活発な活動を推進しています。従業員リソースグループの一つである「PRIDE+ Allies」は、日本では橋本と広島サイトを中心にメンバーが在籍しており、LGBTQ+のチームメンバーにとって、より働きやすくインクルーシブな職場を実現するための政策や取り組みに貢献し、チームメンバーと会社をつなぐ重要な役割を担っています。

フラッグの掲揚とLGBTQ+インクルージョン認定

LGBTQ+にフレンドリーな企業であることを社内外に示すために、マイクロンの橋本と広島サイトでは、3月のトランスジェンダー認知の日にトランスジェンダーフラッグを、PRIDE月間である6月にレインボーフラッグ掲揚式を毎年実施しています。PRIDE月間にはアジアの各拠点での掲揚式の模様を共有するイベントを実施し、社内におけるLGBTQ+理解の促進に取り組んでいます。PRIDE+ Allies ERG活動が評価され、Micronでは2年連続でPride指標でGoldを受賞しました。



PRIDE+ Allies広島の社内イベント実施例

LGBTQ+に対する認知度向上とAllyを増やす取り組みとして、マイクロンの広島サイトで様々なイベントを行っています。特にPRIDE月間には、LGBTQ+当事者のメッセージを伝えるポスターの展示や外部講師によるLGBTQ+に関する講演会の開催、ボランティアが作成したレインボーカラーのプレスレットやタンブラーの支援団体への寄付などを実施してきました。またサプライヤ企業とのLGBTQ+やDEIに関する交流会も実施しています。



PRIDE+ Allies橋本の社内イベント実施例

毎年、LGBTQ+コミュニティに対する認知と理解を深めることを目的とした社内イベントを開催しています。Pride月間には、LGBTQ+グッズの展示や、多様性を象徴するレインボーカラーをデザインしたグッズ、スイーツの配布などを行いました。さらに、LGBTQ+に関する認知度とAlly活動への関心を測るためのアンケートも実施し、その結果、参加者の約96%がLGBTQ+という言葉を認識し、Ally活動に関心があると回答しました。私たちの活動が社内に着実に浸透し、LGBTQ+コミュニティに対する理解が広がっていることを示しています。2024年度も、私たちは多様性と包摂性の促進に努めてまいります。